

春風の中

涙こぼれ思い出す

新たな気持ちで
翔け未来へ！



普天間中学校



市内中学校 卒業式

3月9日(土)、市内中学校の卒業式が行われました。当日はあいにくの雨模様にも関わらず、多くの父母や祖父母、家族、関係者の皆さんが会場へ足を運び、卒業生の門出を祝いました。

※毎年輪番で取材をさせていただいています。今回は、普天間中学校と真志喜中学校を取材しました。来年は、宜野湾中学校と嘉数中学校の取材を予定しています。あらかじめご了承ください。

優しい春雨の中、涙となって甦る

思い出と、夢へと翔く新たな気持ち
を胸に、卒業生たちは、中学校生
活の最後の舞台に立つため、卒業式
に臨みました。

普天間中学校では、卒業生を代
表して、比嘉星斗さんと小林七色さ
んは、いつも見守り、背中を押して
くれた先生方と、いつも温かい手
を差し伸べてくれたお父さん、お母
さんへ、いつも心の中で想っていた感
謝の気持ちを述べました。

真志喜中学校では、辺土名れも
んさんが「みんなに出会えて幸せで
した。離れ離れになるのは寂しいけ
ど、この別れは、次の出会いの為だ
と信じて、笑顔で旅立ちます」と友
との出会いへの感謝と新たな門出の決
意を述べました。



真志喜中学校



40期生最後の舞台

煌めく夢への
スタートライン！